

サプライヤー企業の最新オンラインセミナー

オンラインセミナー活用でフラーレンの認知を拡大

ビタミンC60バイオリサーチ

ビタミンCの250倍以上ともいわれる強力な抗酸化力を持ち、美白や保湿、シワ・ニキビ・毛穴・赤みの改善、ヘアケアやスカルプケアなどの幅広い美容効果が期待される化粧品原料の「フラーレン」を製造・販売するビタミンC60バイオリサーチでは、昨年4月に世界初の植物由来フラーレン配合化粧品原料「リポフラーレンN」を発売したのと同時期より、10分間のショートタイムWebセミナーを開始した。

林源太郎社長は、同セミナーを開催した狙いについて、「フラーレンは1回のセミナーで全ての機能性を説明しきれないほど豊富なエビデンスデータを持つ。そのため、1時間で美白やシワ、毛穴など様々な機能性データを詰め込んで紹介するよりも、テーマを絞って10分間で1つずつ紹介する形ならば、知りたい機能だけを選んで気軽にリモートで参加してもらいやすいと考えた」と説明する。

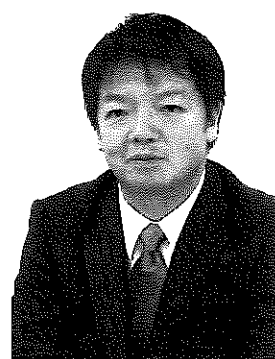
ショートタイムWebセミナーでは、こうしたフラーレンの機能性を紹介するだけにとどまらず、同社が実施した「フラーレンとスキンケアに関するアンケート調査（コロナ禍でのスキンケア実態調査）」の結果発表や、社外のゲストスピーカーを招いた講演なども定期的に行っている。

フラーレンとスキンケアに関するアンケート調査は、基礎化粧品の購入に1カ月あたり5000円以上を使う全国の女性30歳～59歳300人を対象に今年2月に実施した。

ショートタイムWebセミナーでは、フラーレンの認知度やロゴマーク、成分イメージなどについてのアンケート結果を発表したほか、関心のあるキーワードと美容情報の収集方法、日々のスキンケアなどの結果についても紹介した。

ゲストスピーカーを招いたセミナーはこれまで、売れるネット広告社の加藤公一レオ社長が「ネット通販での売上アップの秘訣」をアドバイスしたほか、化粧品開発コンサルティング会社・プランノワールの白野実代表が「リポソーム技術を活かした化粧品開発のポイント」について、中国・広州を拠点にメイドインジャパンコスメのコンサルティングを手がけるFullulabの紀賢偉代表が、「中国最新コスメトレンドとダブルイレブンレポート」をテーマに講演し、いずれも活況だったという。

「オンラインセミナーに関しては自社の取り組み以外にも、1回のセミナーで5000人以上が参加する日中化粧品国際交流協会のオンライン講演会や、化粧品企画開発者のためのコミュニティサイト・コスメオープンでのWebセミナーなど、機会があれば社外で開催されるオンラインセミナーにも積極的に参加している。今年7月には週刊粧業が主催する初めてのオンラインセミナーにも参加し、今年2月に6種類全てが植物由来に切り替わったフラーレンを業界に向けて改めてアピールしていきたい」（林社長）



林源太郎社長



「植物由来フラーレン」のロゴマーク